

# 陸連時報 三

2020  
令和2年

6 月号

題字は平沼亮三(初代陸連会長)の書

## 目 次

東京2020オリンピック競技大会 競歩日本代表内定選手	182
2020年度日本陸上競技連盟 強化競技者	184
第221回ワールドアスレティックス(WA) カウンシル会議報告(会長 横川 浩)	187
日本陸連登録者数の推移について(事務局 三宅 聡)	188
施設用器具委員会報告(2019-3)(施設用器具委員会)	190
2020数字で見る陸上競技Vol.1 都道府県公認競技会数	192
大会観戦ガイド	193
陸協NEWS	194
事務局からのお知らせ	196

## 公告

「陸連時報」は公益財団法人日本陸上競技連盟定款第4条第6号の「機関誌」の性格を有するものですが、毎月「陸上競技マガジン」と一体として発行しています。陸上競技に関する啓発記事のほか、必要に応じて、評議員会、理事会の決定事項、各専門委員会、事務局からの報告、通達も掲載いたします。本時報に掲載した通達は、公式に通達したものと取扱わせていただきますので、登録競技者は本時報の掲載内容にご注意下さい。また、陸上競技指導者の方は、所属競技者にお知らせ下さるようお願い致します。

公益財団法人日本陸上競技連盟

# 東京2020オリンピック競技大会 競歩日本代表内定選手

2021年に開催される東京2020オリンピック競技大会。  
4月17日に決定されました競歩の日本代表内定選手をご紹介します。

※写真提供：フォート・キシモト

## 女子20km競歩・2名

岡田 久美子 (おかだ・くみこ)

所属：ビックカメラ (東京)

身長/体重：158cm/47kg

生年月日：1991/10/17

PB：20kmW：1:27:41 (2019.6 IAAF競歩グランプリ)

選考大会成績：ドーハ2019世界選手権 6位

第103回日本陸上競技選手権大会20kmW 優勝

オリンピック出場歴：2大会連続2回目



藤井 菜々子 (ふじい・ななこ)

所属：エディオン (大阪)

身長/体重：159cm/44kg

生年月日：1999/05/07

PB：20kmW：1:28:58 (2019.6 IAAF競歩グランプリ)

選考大会成績：ドーハ2019世界選手権 7位

第44回全日本競歩能美大会 優勝

オリンピック出場歴：初出場



## 男子20km競歩・3名

山西 利和 (やまにし としかず)

所属：愛知製鋼 (愛知)

身長/体重：164cm/54kg

生年月日：1996/02/15

PB：20kmW：1:17:15 (2019.3 アジア20kmW選手権)

選考大会成績：ドーハ2019世界選手権 金メダル

第103回日本陸上競技選手権大会20kmW 優勝

オリンピック出場歴：初出場



**池田 向希** (いけだ・こうき)

所属：東洋大学 (静岡)

身長/体重：168cm/53kg

生年月日：1998/05/03

PB：20kmW：1:17:25 (2019.3 全日本競歩能美)

選考大会成績：ドーハ2019世界選手権 6位

第103回日本陸上競技選手権大会20kmW 2位

第44回全日本競歩能美大会 優勝

オリンピック出場歴：初出場



**高橋 英輝** (たかはし・えいき)

所属：富士通 (千葉)

身長/体重：175cm/56kg

生年月日：1992/11/19

PB：20kmW：1:17:26 (2018.2 日本選手権20kmW)

選考大会成績：ドーハ2019世界選手権 10位

第103回日本陸上競技選手権大会20kmW 3位

第44回全日本競歩能美大会 2位

オリンピック出場歴：2大会連続2回目



### 男子50km 競歩・2名

**鈴木 雄介** (すずき・ゆうすけ)

所属：富士通 (千葉)

身長/体重：171cm/58kg

生年月日：1988/01/02

PB：50kmW：3:39:07 (2019.4 日本選手権50kmW)

選考大会成績：ドーハ2019世界選手権 金メダル

オリンピック出場歴：2大会ぶり2回目



**川野 将虎** (かわの・まさとら)

所属：東洋大学 (静岡)

身長/体重：177cm/60kg

生年月日：1998/10/23

PB：50kmW：3:36:45 (2019.10 全日本競歩高島)

選考大会成績：第58回全日本50km競歩 高島大会 優勝

オリンピック出場歴：初出場



# 2020年度日本陸上競技連盟 強化競技者

2020年度強化競技者規定に基づき発表されました、今年度の本連盟「強化競技者」をご紹介します。

## ゴールドアスリート・18名

- ①強化競技者指定対象国際競技会で8位以内に入賞、またはリレー種目でメダルを獲得した競技者。
- ②2018年度、2019年度に強化競技者標準記録対象競技会において、各年度につき定められたゴールドアスリート指定標準記録を満たした競技者。
- ③2020年度に強化競技者標準記録対象競技会において2020年度のゴールドアスリート指定標準記録を新たに満たした競技者。
- ④WA（ワールドアスレティックス）が2020年3月最終週、または2020年9月最終週に更新するワールドランキングにおいて、各国3名ランキングで4位以内の競技者。

※所属は2020年3月時点 写真提供：フォート・キシモト



**サニブラウン アブデル  
ハキーム**

所属：フロリダ大学  
生年月日：1999/03/06  
身長/体重：190cm/83kg  
種目：4×100mリレー  
選考理由：①2019年世界選手権 銅メダル



**桐生祥秀**

(きりゅう・よしひで)

所属：日本生命  
生年月日：1995/12/15  
身長/体重：176cm/70kg  
種目：4×100mリレー  
選考理由：①2019年世界選手権 銅メダル



**多田修平**

(ただ・しゅうへい)

所属：住友電工  
生年月日：1996/06/24  
身長/体重：176cm/66kg  
種目：4×100mリレー  
選考理由：①2019年世界選手権 銅メダル



**小池裕貴**

(こいけ・ゆうき)

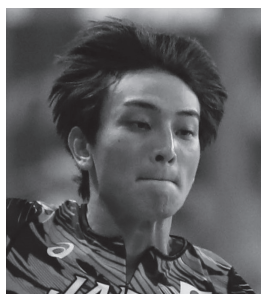
所属：住友電工  
生年月日：1995/05/13  
身長/体重：173cm/75kg  
種目：4×100mリレー  
選考理由：①2019年世界選手権 銅メダル



**白石黄良々**

(しらいし・きらら)

所属：セレスポ  
生年月日：1996/05/31  
身長/体重：180cm/74kg  
種目：4×100mリレー  
選考理由：①2019年世界選手権 銅メダル



**橋岡優輝**

(はしおか・ゆうき)

所属：日本大学  
生年月日：1999/01/23  
身長/体重：183cm/77kg  
種目：走幅跳  
選考理由：①2019年世界選手権 8位入賞



**高橋英輝**

(たかはし・えいき)

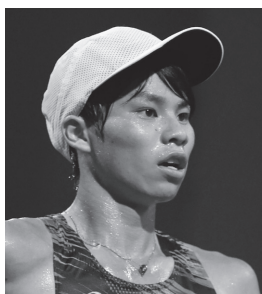
所属：富士通  
生年月日：1992/11/19  
身長/体重：175cm/56kg  
種目：20kmW  
選考理由：②2018年度



**山西利和**

(やまにし・としかず)

所属：愛知製鋼  
生年月日：1996/02/15  
身長/体重：164cm/54kg  
種目：20kmW  
選考理由：①2019年世界選手権金メダル②2018年度



**池田向希**  
 (いけだ・こうき)  
 所属：東洋大学  
 生年月日：1998/05/03  
 身長/体重：168cm/53kg  
 種目：20kmW  
 選考理由：①2019年世界選手権 6位②2018年度



**川野将虎**  
 (かわの・まさたら)  
 所属：東洋大学  
 生年月日：1998/10/23  
 身長/体重：177cm/60kg  
 種目：20kmW・50kmW  
 選考理由：①2018年日本選手権 2位②2019年度



**鈴木雄介**  
 (すずき・ゆうすけ)  
 所属：富士通  
 生年月日：1988/01/02  
 身長/体重：171cm/58kg  
 種目：20kmW・50kmW  
 選考理由：①2019年世界選手権 金メダル②2018年度



**藤澤 勇**  
 (ふじさわ・いさむ)  
 所属：ALSOK  
 生年月日：1987/10/12  
 身長/体重：165cm/53kg  
 種目：20kmW・50kmW  
 選考理由：②2018年度



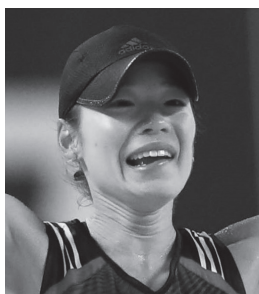
**丸尾知司**  
 (まるお・さとし)  
 所属：愛知製鋼  
 生年月日：1991/11/28  
 身長/体重：175cm/60kg  
 種目：50kmW  
 選考理由：②2019年度



**野田明宏**  
 (のだ・ともひろ)  
 所属：自衛隊体育学校  
 生年月日：1996/01/24  
 身長/体重：174cm/59kg  
 種目：50kmW  
 選考理由：②2018年度



**谷本観月**  
 (たにもと・みづき)  
 所属：天満屋  
 生年月日：1994/12/18  
 身長/体重：153cm/42kg  
 種目：マラソン  
 選考理由：①2019年世界選手権 7位



**一山麻緒**  
 (いちやま・まお)  
 所属：ワコール  
 生年月日：1997/05/29  
 身長/体重：158cm/43kg  
 種目：マラソン  
 選考理由：②2019年度



**岡田久美子**  
 (おかだ・くみこ)  
 所属：ビックカメラ  
 生年月日：1991/10/17  
 身長/体重：158cm/47kg  
 種目：20kmW  
 選考理由：①2019年世界選手権 6位



**藤井菜々子**  
 (ふじい・ななこ)  
 所属：エディオン  
 生年月日：1999/05/07  
 身長/体重：159cm/44kg  
 種目：20kmW  
 選考理由：①2019年世界選手権 7位

## シルバーアスリート・8名

- ①強化競技者指定対象国際競技会のリレー種目で8位入賞した競技者。
- ②2019年度に強化競技者標準記録対象競技会において、2019年度のシルバーアスリート指定標準記録を満たした競技者。
- ③2020年度に強化競技者標準記録対象競技会において、2020年度のシルバーアスリート指定標準記録を新たに満たした競技者。
- ④WAが2020年3月最終週、または2020年9月最終週に更新するワールドランキングにおいて、各国3名ランキングで8位以内の競技者。

※所属は2020年3月時点 写真提供：フォート・キシモト



**大迫 傑**  
(おおさこ・すぐる)  
所属：Nike  
種目：マラソン  
選考理由：②2019年度



**高久 龍**  
(たかく・りゅう)  
所属：ヤクルト  
種目：マラソン  
選考理由：②2019年度



**上門大祐**  
(うえかど・だいすけ)  
所属：大塚製薬  
種目：マラソン  
選考理由：②2019年度



**定方俊樹**  
(さだかた・としき)  
所属：MHPS  
種目：マラソン  
選考理由：②2019年度



**新谷仁美**  
(にいや・ひとみ)  
所属：積水化学  
種目：10000m  
選考理由：④2020年3月



**古賀友太**  
(こが・ゆうた)  
所属：明治大学  
種目：20kmW  
選考理由：②2019年度



**北口榛花**  
(きたぐち・はるか)  
所属：日本大学  
種目：やり投  
選考理由：②2019年度



**松田瑞生**  
(まつだ・みずき)  
所属：ダイハツ  
種目：マラソン  
選考理由：②2019年度

## 標準記録

男子		種目	女子	
ゴールド	シルバー		ゴールド	シルバー
9.87	9.93	100m	10.82	10.92
19.85	19.91	200m	22.11	22.29
43.96	44.38	400m	49.76	50.28
1.43.31	1.43.89	800m	1.57.57	1.58.07
3.30.51	3.31.91	1500m	3.57.05	3.59.65
12.58.17	13.01.78	5000m	14.30.96	14.48.26
26.55.92	27.06.82	10000m	30.32.43	30.58.26
8.06.54	8.12.11	300mSC	9.10.92	9.19.19
13.06	13.15	110mH/100mH	12.53	12.64
48.10	48.36	400mH	53.80	54.27
8.39	8.31	走幅跳	7.00	6.92
17.49	17.28	三段跳	14.72	14.54
2.36	2.33	走高跳	2.00	1.98
5.92	5.81	棒高跳	4.83	4.75
22.04	21.67	砲丸投	19.81	19.09
67.86	67.00	円盤投	66.96	65.33
78.99	78.26	ハンマー投	75.44	74.53
89.41	87.40	やり投	66.45	65.27
8563	8460	十種競技/七種競技	6577	6461
2:04:06	2:06:35	マラソン	2:20:21	2:22:31
1:18:21	1:19:05	20km競歩	1:26:16	1:28:04
3:40:49	3:43:22	50km競歩		

## 指定大会

1. 強化競技者指定対象国際競技会
  - (1) ドーハ 2019 世界陸上競技選手権大会
  - (2) 東京 2020 オリンピック競技大会
2. 強化競技者標準記録指定競技会
  - (1) 国際競技会  
WA ワールドランキングの D カテゴリー以上の競技会。(2020/04/01～2021/03/31)
  - (2) 国内競技会
    - ①第 104 回日本陸上競技選手権大会
    - ②2020 日本グランプリシリーズ(グランプリ・レミア・グランプリ)
    - ③ホクレンディスタンスチャレンジ 2020
    - ④WA ワールドランキングの D カテゴリー以上の競技会
    - ⑤第75回国民体育大会
    - ⑥第68回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会
    - ⑦第89回日本学生陸上競技対校選手権大会
    - ⑧第73回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
    - ⑨ユージーン 2021 世界陸上競技選手権大会の選考競技会として指定された競技会(2020/04/01～2021/03/31)

# 第221回ワールドアスレティックス(WA)カOUNシル会議報告

会長 横川 浩

第221回ワールドアスレティックス（世界陸連）カOUNシル会議（2020年3月11日～12日）がモナコで開催された。コロナウィルス感染拡大に伴い、モナコ政府が日本、中国、イタリア、スペインを含む特定の国からの会議への参加自粛を要請した事から、筆者も含め数名のカOUNシルメンバーはウェブ会議での参加となった。同会議の概要は以下の通りである。

## 第221回ワールドアスレティックスカOUNシル会議 概要

### 1. コロナウィルス感染拡大の影響

コロナウィルスの感染拡大により、世界中が深刻な状況に直面しているが、陸上界にとっても大きなリスクとなる可能性が出てきている。選手の安全と安心を最優先に考えた上で、組織への影響を最小限に留めるために、あらゆるステークホルダーと連携して対処していく必要がある。今後の更なる深刻化を想定して、様々なコンテンツジャンププランが重要になってくる。すでに世界室内陸上競技選手権大会（中国・南京）、世界ハーフマラソン選手権（ポーランド・グディニヤ）の延期が決定しているが、世界競歩チーム選手権（ベラルーシ・ミンスク）、U20 世界陸上競技選手権（ケニア・ナイロビ）やダイヤモンドリーグ、コンチネンタルツアーへの影響が懸念される。

### 2. ロシア問題

ルネ・アンデルセン調査団長から報告が行われ、ロシア陸連では新会長を迎えて新たな組織体制を立ち上げ、過去の違反行為に対して謝罪があった事が伝えられた。アンチドーピング規則の違反に伴い、以下の措置を取る事で合意した。

- ロシア陸連は、アンチドーピング違反への罰金として、WAに対して1000万ドルを支払う。東京オリンピックその他特定されたWA主催大会（WASイベント）、ヨーロッパ選手権については、個人の資格で参加が認められる。中立選手（ANA）の上限は各大会10選手とする。
  - 上記以外の国際大会ではANAの人数制限は定めず、WAドーピング審査パネルによってそのステータスが認められた場合には参加する事ができる。但し、罰金1000万ドルの内500万ドルが2020年7月1日までに支払われなかった場合には、ANA申請プロセスは凍結される。
  - 残る500万ドルについては、支払いの猶予期間は2年間与えられるが、更なる違反が認められた場合や資格停止処分解除に向けて明らかな遅延行為があった場合には、この猶予期間は適用されず、即座に支払う事とする。
  - ANA申請プロセスの基本方針に変更はないが、一部の要件については強化する必要がある、見直しが行われる。
  - ロシア陸連は新たに資格回復のためのコミッションを立ち上げ、ロシア陸連会長が委員長を務める。メンバーとしてロシアスポーツ庁幹部やロシアオリンピック委員会、ロシアアンチドーピング機構やロシア陸連選手委員会委員が参加する。WAが指名する2名の専門家がこのコミッションと共に、資格停止処分解除に向けてのプロセスの計画と実行に関わり、ドーピング文化に対するゼロトレランス方針を推進、実行する。
- ### 3. WA規則・規定の改定
- Bidding Rules（入札規則）  
入札規則の添付4を改定し、WA主催大会の開催地として立候補する時の評価方法や要件を明確化する。
  - Vetting Rules（身元審査規則）  
新たに規則8.2.4、8.2.5、8.3.4が追加され、パネルメンバー

に利益相反に関する直接助言や解決の権限が付与される。

- アンチドーピング規則及び規定  
AIUからの提案により、WADA規定との整合性を担保する改訂が4月1日付で導入される。
  - WAコンチネンタルツアーの規定が承認された。2020年はパイロットイヤーであると同時に、コロナウィルス感染拡大による渡航制限等の影響が想定される事から、柔軟な対応が必要となる。
- ### 4. コンペティション
- 世界室内陸上競技選手権（中国・南京）の新たな日程が2021年3月19日～21日に決定した。2021年3月20日に開催予定の世界クロスカントリー選手権（オーストラリア・バサースト）と日程は重なるが、関係者や選手委員会と協議の結果、両大会の特性や時差を考慮すると、問題はないという判断に至った。世界クロスカントリー選手権は気候条件、国際映像時間枠、地元の意見を総合した上でタイムテーブルが承認された。
  - 東京オリンピックの参加資格取得方法は現時点では、参加標準記録で約半分、残りをワールドランキングで取得するという方法になっているが、コロナウィルスの感染拡大による、大会の中止や延期状況を注視して、取得方法を変更する必要が出てくる可能性がある。
  - 世界陸上競技選手権オレゴン大会の選手の参加資格取得方法は、東京オリンピックを踏襲する形を検討している。（\*東京オリンピックの延期とそれに伴う世界選手権の2022年への移行に伴い、更なる協議が行われる事に決定）
  - WA主催で4年に1回開催されていたコンチネンタルカップの今後の開催は見送る事とする。
  - 2022年開催予定のU20世界選手権の開催立候補地からは申請書が提出されたが、情報が不十分である事から、開催地の決定については見送る事とし、次回カOUNシル会議で決議する。
  - 2024オリンピックパリ大会の競技種目について、競技場外の種目を追加する考えが議論された。今後、IOCの考え方も明確にした上で、陸上種目全体に与えるインパクトを検討し、陸上界全体にとって最善の形を策定する。
  - グローバルカレンダーの推進を目的にユニットが立ち上げられた。本連盟の関幸生がメンバーとして選出されている。

### 5. AIU報告

規則第15条（MFのドーピング防止に関する責任）に関する報告が行われ、ドーピング違反のリスクが最も高いカテゴリーAにはバーレーン、ベラルーシ、エチオピア、ケニア、ウクライナに加え、モロッコとナイジェリアが追加になった。競技会外検査（OOCT）の実施実績は改善し、世界選手権ドーハ大会に参加した選手で一度もOOCTを受けた事のない選手の比率は激減、逆にOOCTを3回以上受けた選手の比率は半分近くまで伸びた。

### 6. WAコミッションメンバー

WAコミッションは3つに統合され、新たに設立されたコンペティションコミッション、ディベロップメントコミッション、ガバナンスコミッションのメンバーの選考が行われていた。1～2名のカOUNシルメンバー、1～2名のアスリートを含む各12名のコミッションメンバーが承認され、日本からは本連盟の山田真理子がコンペティションコミッションのメンバーとして選出されている。

# 日本陸連登録者数の推移について

日本陸連事務局 三宅

日本陸連登録者数に関しては、本連盟のwebサイトの方でも掲載してきましたが、毎年問い合わせも複数いただく内容でもあるので、改めてまとめた形で掲載させていただきます。

## ●2019年度の登録者数

2019年度（2019年4月～2020年3月）の登録者数は425,280人となっています。内訳は一般94,364人（前年比+760人）、学連20,296人（前年比-446人）、高校（定時制通信制含む）111,691人（前年比-2,700人）、中学198,929人（-2,468人）でした（表1）。大まかな数字として、全体として約42万人、約半分の20万人が中学生、11万人が高校生、2万人が大学生で、残りが愛好者ランナー、審判を含めた一般のカテゴリーで9.4万人という内訳となっています。

表1 2019年度登録者数(都道府県、年齢カテゴリー別)

	一般	高校	中学	大学	合計
北海道	3,263	4,091	5,648		13,002
青森	1,011	1,425	2,800		5,236
岩手	1,455	1,710	3,217		6,382
宮城	2,320	2,591	3,299		8,210
秋田	1,080	1,281	2,343		4,704
山形	1,233	1,555	2,209		4,997
福島	1,040	1,970	2,834		5,844
茨城	2,092	2,365	2,001		6,458
栃木	786	1,544	1,803		4,133
群馬	1,059	1,593	3,559		6,211
埼玉	2,945	5,883	9,275		18,103
千葉	3,244	5,659	12,687		21,590
東京	13,421	8,015	13,901		35,337
神奈川	5,270	5,705	14,736		25,711
山梨	1,085	892	1,186		3,163
新潟	1,990	2,356	6,051		10,397
富山	1,057	1,215	1,740		4,012
石川	1,174	1,209	1,678		4,061
福井	718	833	1,310		2,861
長野	1,809	1,640	3,573		7,022
静岡	2,603	4,227	7,318		14,148
愛知	4,498	7,461	8,648		20,607
岐阜	1,093	2,160	3,007		6,260
三重	1,101	2,225	3,962		7,288
滋賀	1,020	1,735	3,462		6,217
京都	2,079	2,413	5,079		9,571
大阪	6,676	6,507	14,818		28,001
兵庫	3,218	5,709	11,185		20,112
奈良	762	1,189	2,160		4,111
和歌山	698	775	1,825		3,298
鳥取	482	639	1,096		2,217
島根	1,161	766	2,041		3,968
岡山	1,966	1,472	3,070		6,508
広島	1,847	2,703	5,128		9,678
山口	1,450	1,604	2,159		5,213
徳島	657	607	1,420		2,684
香川	760	1,012	1,575		3,347
愛媛	1,340	1,361	1,925		4,626
高知	719	606	1,220		2,545
福岡	3,441	4,207	8,583		16,231
佐賀	781	1,060	1,596		3,437
長崎	1,033	1,911	2,502		5,446
熊本	1,254	1,595	2,876		5,725
大分	1,480	1,079	1,812		4,371
宮崎	1,336	1,042	1,817		4,195
鹿児島	1,851	1,400	2,053		5,304
沖縄	1,006	694	742		2,442
学連				20,296	20,296
合計	94,364	111,691	198,929	20,296	425,280
前年比	760	-2,700	-2,468	-446	-4,854

## ●登録者数と競技人口の推移

年度ごとの推移を図1、表2に示しました。日本陸連で把握している登録者数は1993年からになりますが、長らく20万人前後で推移していました。2007年に初めて22万人を超えてから増加し始め、2011年に30万人、2015年に40万人を突破しました。

順調に会員数が増加していることは間違いのないのですが、その最も大きな理由は中学生の登録者数が増加したことにあります。これには理由があり、かつては文部省の通達で中学生の登録が一部のみしかされていなかったのですが、その通達が廃止になり、中体連の先生方のご協力、ご理解があり、中学生の登録が進んできたことが理由です。では本当の競技人口についてどのように考えるべきか？という疑問が生じます。学連、高校生については登録者数と競技者

表2 登録者数の推移と中体連加盟校調査による生徒数の推移

	日本陸連登録者					中体連加盟校調査 (男子+女子生徒数)
	一般	学連	高校	中学	合計	
1993	68,938	15,242	126,042	8,597	218,819	
1994	65,852	15,696	119,108	8,599	209,255	
1995	66,398	15,353	114,143	13,418	209,312	
1996	65,933	15,200	109,126	7,717	197,976	
1997	63,294	14,648	103,932	12,507	194,381	
1998	61,945	14,254	104,278	14,499	194,976	
1999	62,055	13,711	100,853	13,611	190,230	
2000	61,888	13,206	99,495	23,800	198,389	
2001	61,400	13,947	99,280	30,624	205,251	209,938
2002	59,496	13,586	94,600	29,834	197,516	194,309
2003	60,300	14,583	94,916	35,792	205,591	185,369
2004	60,179	14,445	93,143	41,258	209,025	182,033
2005	60,137	15,755	92,080	31,430	199,402	181,408
2006	59,943	16,206	91,902	44,672	212,723	188,092
2007	60,637	14,887	91,734	60,182	227,440	193,447
2008	63,986	16,634	96,511	70,658	247,789	205,330
2009	66,367	16,837	100,794	77,199	261,197	212,806
2010	70,906	17,245	105,271	97,828	291,250	215,274
2011	71,634	17,772	105,676	124,272	319,354	218,416
2012	76,258	18,174	110,536	139,200	344,168	221,727
2013	83,665	18,572	112,779	167,126	382,142	226,680
2014	85,228	19,359	115,577	174,821	394,985	219,556
2015	88,232	20,021	115,115	182,407	405,775	220,855
2016	89,159	20,612	115,496	198,314	423,581	223,173
2017	89,050	20,786	114,409	200,120	424,365	223,437
2018	93,604	20,742	114,391	201,397	430,134	219,934
2019	94,364	20,296	111,691	198,929	425,280	222,080

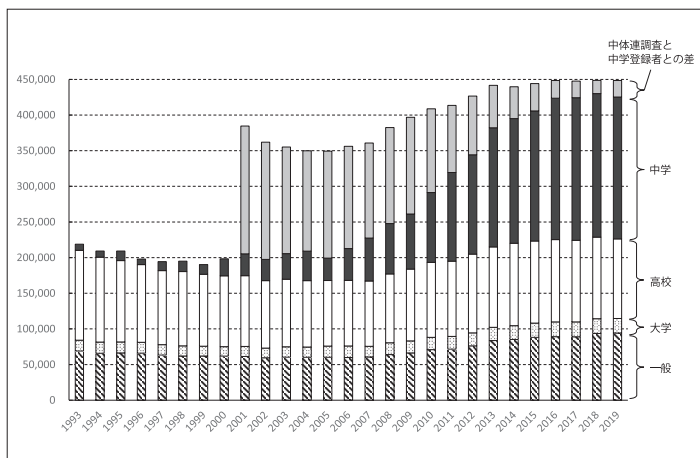


図1 登録者数の推移



数が基本的に同じだと考えていますので、中学生だけが未登録者が多く存在したと考えています。中学生の競技者数については、日本中学校体育連盟（以下、中体連）が加盟校調査を実施していて、中体連に加盟している各競技の学校数、生徒数について毎年中体連のwebサイトでその結果を公表しています。加盟生徒数については2001年から調査が始まっていますので、その数字も表2に示しました。また図1の一番上（グレーの網掛け部分）を中体連調査（中体連加盟校調査生徒数）－中学生登録者数（＝未登録者数と考える）で表現しました。これらを見ますと本当の競技人口は2004年に約35万人で一番数が少なく、2016年以降は約45万人と考えることができます。

●各年代ごとの登録者数の推移

中学生は中体連の加盟校調査から2013年に約22.6万人となり以降22万人前後を推移しています。登録者数の割合は2001年が14.5%でしたが、2016年に約90%に到達し、推移しています。ほぼ全員が登録してもらっていると考えられます。

高校生は90年代に約11万人であったものが2006年に9.1万人にまで減少しますが、その後また増加に転じ、2014年に11.5万人にまで増加し、2017年以降若干減少傾向となっています。

学連（大学生）は2002年に1.3万人と最も少なかったのですが、その後増加傾向にあり、2015年以降2万人を超えています。必ずしもトップアスリートを目指したという形ではなく、比較的陸上競技を楽しんで行う大学生が増えてきているのではないかと考えられています。

一般のカテゴリーは2002年と2006年に6万人を割り込むという状況になりましたが、その後2007年から増加し、2018年から9万人を超えています。この中には審判、役員、実業団、マスターズ、愛好者、市民ランナーなどがすべて含まれて含まれています。公認審判員数が3.6万人（2019年度全国競技運営責任者会議資料より）、実業団連合登録者が約3000人、マスターズ連合登録者が約1万人なので、市民ランナーで登録している人の数は約4万人程度と推測されます。2007年は東京マラソンが開催された年で、その後全国に大型マラソン大会が開催されるようになり、市民ランナーが増加していった時期と合致します。一般のカテゴリーの増加は市民ランナー登録者の増加によるものと考えられますが、その増加は約3万人と、フルマラソンの年間の完走者だけでも約37万人と言われるランナーの人口（アールピーズ社調べより）から考えると、登録している市民ランナーは非常に少ない（1/10以下）と言えます。

●少子化の影響

現在の日本の人口の少子化の影響を各競技団体も影響を受けてい

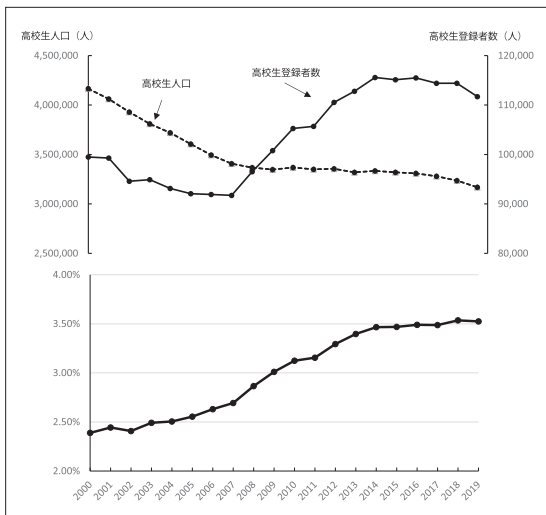


図2 高校生人口と高校生登録者の推移  
（上図は実際の推移、下図は高校生人口に対する高校生登録者の割合の推移）

ます。中体連加盟校調査によれば、2019年の加盟生徒数上位10競技の内、2009年の加盟生徒数から増加した競技は卓球（+9.7%）、陸上競技（+4.3%）、バドミントン（+3.9%）の3競技で、その他多くの競技団体は10～20%程度減少しています。少子化の状況は、例えば高校生の人口は2000年を100としたときに76.1と約3/4に減っています（文部科学省学校基本調査より）。2000年以降の高校生人口と高校生登録者数の推移を図2に示しました。高校生人口は減少の一途を歩んでいますが、高校生登録者数は一旦減少しますが、その後増加しています（図2上）。下図では高校生全体に対してどのくらいの割合で陸上に登録しているか（高校生人口に対する高校生登録者の割合）を示しました。2000～2004年まではほぼ横ばいですが、2004年以降増加していることがよくわかります。（図2下）。2007年以降より登録者が増えており、その原因は正確にはわかりませんが、大阪世界陸上、北京オリンピックなどを通じて日本代表トップ選手が活躍してきたことや、何よりも指導者の先生方が熱心に生徒に声がけいただき、ご指導いただいている賜物だと考えます。

●男女比

2019年度登録者数の各年代カテゴリー別登録者数の男女別数を表3に示しました。全体としては男女比が約2：1ですが、各年代カテゴリー別にみると、中学（約1.5：1）、高校（約2：1）、大学（約3：1）、一般（約5：1）と年代が上がっていくにつれて、女性の割合が減っています。

●JAAF VISION2017達成のための今後の課題

本連盟では2017年にJAAF VISION2017を策定しました。その中で陸上競技にかかわっていただけの人口をアスレティックファミリーと定義し、現在の約45万人を2028年に150万人、2040年に300万人をめざすと定めました。これは単に人数を増やすということが目的ではなく、すべての人が陸上競技を楽しめる環境を作り、そうすることで国民の運動実施率を向上させ、国民の心身の健全な発達に寄与することが目的です。

今後JAAF VISION2017達成のために以下のような課題に取り組む必要があります。

- ・登録制度の見直し
    - まだ日本陸連では登録の対象になっていない小学生競技者の把握
    - マスターズ、実業団などの協力団体とのさらなる連携
    - 一般のカテゴリーの会員を競技者、審判、指導者、市民ランナーなどを属性ごとに把握し、それぞれに応じたアプローチ、サービスを展開していく
  - ・登録者、関係者へのサービス基盤構築
    - 競技者、審判、指導者、愛好者市民ランナーなど属性別に適切なサービスの提供
    - 競技者が自分の履歴を確認できる、大会にエントリーしやすくなるシステムの構築
    - 大会運営側が資格審査などの労力を軽減できるシステムの構築
  - ・会員増のための課題解決
    - 女性の参加促進
    - 中学から高校、高校から大学へ移行時の継続率の向上
- など、上記に限らずさらに多くの課題がありますが、順を追って取り組んでいきます。

表3 2019年度登録者数各年代カテゴリー別、男女別登録者数(人)

	男性	女性	合計
一般	77,524	16,840	94,364
学連	15,184	5,112	20,296
高校	72,188	39,503	111,691
中学	110,291	88,638	198,929
合計	275,187	150,093	425,280

# 施設用器具委員会報告(2019-3)

施設用器具委員会

## ◆2019年度に公認した競技場及び長距離競走路

(2019.12.05～2020.03.25)

- 9752 山形県立寒河江高等学校運動場  
山形県寒河江市大字寒河江字鷹ノ巣地内  
第4種(条件付) 400m 土質 継続 2019.12.01～2024.11.30
- 9753 世田谷区立(総)(陸) 東京都世田谷区大蔵4の6の1  
第3種 400m 全天候 継続 2020.01.10～2025.01.09
- 9754 松本(マ) 長野県松本市総合体育館前～信州スカイパーク(陸)  
コード番号(177260) ▽42km195 自転車計測 片道 新設  
2019.12.28～2024.12.27
- 9755 六甲アイランド甲南大学西側(20km歩) 兵庫県甲南大学グランド北  
コード番号(287400) ◆20km・10km・5km  
自転車計測 周回(1km) 新設 2019.12.27～2024.12.26
- 9756 高知県立春野総合(運)(陸) 高知県高知市春野町芳原2485  
第1種(条件付) 400m 全天候 継続  
2020.01.01～2024.12.31
- 9757 徳島市(陸) 徳島県徳島市南田宮二丁目116の2  
コード番号(372010) 第2種 400m 全天候 新設  
2020.02.01～2025.01.31
- 9758 福岡小郡(ハ) 福岡県小郡市(陸)  
▽21km0975・10km 自転車計測 循環(一部往復) 継続  
2020.01.01～2024.12.31
- 9759 犬山(ハ) 愛知県内田防災公園  
▽21km0975・10km 自転車計測 循環 継続  
2020.01.15～2025.01.14
- 9760 セントポールス・フィールド 埼玉県新座市北野1の2の25  
第4種 400m 全天候 継続 2019.07.23～2024.07.22
- 9761 奈良(マ) 奈良県奈良市鴻ノ池(陸)  
◆42km195 自転車計測 往復(一部循環) 継続  
2020.01.01～2024.12.31
- 9762 北はりま田園(ハ) 兵庫県西脇アピカ北棟前  
▽21km0975 自転車計測 往復 継続 2020.01.01～2024.12.31
- 9763 大分スポーツ公園昭和電工フィールド 大分県大分市大字横尾1351  
投てき場 継続 2020.01.14～2025.01.13
- 9764 東京2020パラリンピック(マ) 東京都国立競技場  
コード番号(137610) ◆42km195 自転車計測 往復 新設  
2020.04.19～2025.04.18
- 9765 吹田市立(総) 大阪府吹田市竹谷町37の1  
コード番号(274070) 第4種L 400m 全天候 新設  
2020.04.01～2025.03.31
- 9766 長崎平和(マ) 長崎県長崎市(陸)  
コード番号(427070) ▽42km195 自転車計測  
循環(一部往復) 新設 2020.01.29～2025.01.28
- 9767 維新百年記念公園(陸) 山口県山口市維新公園4丁目  
第1種 400m 全天候 継続 2020.02.08～2025.02.07
- 9768 阿波シテイ(ハ) 徳島県阿波市役所  
▽21km0975 自転車計測 往復 継続 2020.02.01～2025.01.31
- 9769 都農尾鈴(ハ) 宮崎県都農一宮神社前  
▽21km0975・10km・5km ワイヤ計測 往復 継続  
2020.02.11～2025.02.10
- 9770 笠松(運)補助(陸) 茨城県那珂市向山1274の9  
第3種 400m 全天候 継続 2020.03.27～2025.03.26
- 9771 ぐんま(マ) 群馬県前橋市インターハイ道路～正田醤油スタジアム群馬  
▽42km195・10km 自転車計測 循環 継続  
2020.03.15～2025.03.14
- 9772 上尾シテイ(ハ) 埼玉県上尾(運)(陸)  
◆21km0975 自転車計測 往復 継続  
2020.03.08～2025.03.07
- 9773 大垣市浅中公園総合(グ)(陸) 岐阜県大垣市浅中2の11の1  
第3種 400m 全天候 継続 2020.03.25～2025.03.24
- 9774 京都(マ) 京都府たけびしスタジアム京都～平安神宮前  
◆42km195 自転車計測 片道 継続  
2020.03.15～2025.03.14
- 9775 洲本市市民交流センター(陸) 兵庫県洲本市宇原1807  
第4種 400m 一部全天候 継続 2020.03.01～2025.02.28
- 9776 岡山県笠岡(陸) 岡山県笠岡市平成町63の2  
第2種 400m 全天候 継続 2020.01.01～2024.12.31
- 9777 沖縄県総合(運)補助(競) 沖縄県沖縄市比根尾672  
第3種(条件付) 400m 全天候 継続  
2019.09.30～2024.09.29
- 9778 宮城スタジアム 宮城県宮城郡利府町菅谷字館40の1  
第1種 400m 全天候 継続 2020.03.21～2025.03.20
- 9779 宮城スタジアム補助(競) 宮城県宮城郡利府町菅谷字館40の1  
第3種(条件付) 400m 全天候 継続  
2020.03.21～2025.03.20
- 9780 宮城スタジアム付帯(投) 宮城県宮城郡利府町菅谷字館40の1  
投てき場 継続 2020.03.21～2025.03.20
- 9781 かつみがうら(マ) 茨城県川口(運)前道路～川口(運)(陸)  
◆42km195 自転車計測 循環 継続  
2020.01.01～2024.12.31
- 9782 霞ヶ浦(10哩) 茨城県川口(運)前道路～川口(運)(陸)  
▽10哩 自転車計測 循環(一部往復) 継続  
2020.01.01～2024.12.31
- 9783 鴨川市(運) 千葉県鴨川市太尾字下島64  
第3種 400m 全天候 継続 2020.03.23～2025.03.22
- 9784 野田市総合運動公園(陸) 千葉県野田市清水501  
第3種(条件付) 400m 全天候 継続 2020.04.01～2025.03.31
- 9785 秋留台公園(陸) 東京都あきる野市二宮673の1  
第3種 400m 全天候 継続 2020.04.01～2025.03.31
- 9786 八王子富士森公園(陸) 東京都八王子市台町2の2  
コード番号(134310) 第4種 400m 全天候 新設  
2020.03.01～2025.02.28
- 9787 神奈川県立スポーツセンター(陸) 神奈川県藤沢市善行7の1の2  
第2種 400m 全天候 継続 2020.04.22～2025.03.31
- 9788 富士総合(運)(陸) 静岡県富士市中野671  
第2種 条件付 400m 全天候 継続 2020.04.15～2025.04.14
- 9789 とくしま(マ) 徳島県徳島県庁前～徳島市(陸)  
◆42km195 自転車計測 片道(一部往復) 継続  
2019.06.01～2024.05.31
- 9790 岩手県営(運)(陸) 岩手県盛岡市みたけ1の10の1  
第2種 400m 全天候 継続 2020.04.22～2025.04.21
- 9791 北九州(マ) 福岡県北九州市役所前～北九州国際会議場前  
◆42km195 自転車計測 循環(一部往復) 継続  
2020.03.01～2025.02.28
- 9792 出水市(運) 鹿児島県出水市文化町24  
第4種(条件付) 400m 一部全天候 継続  
2020.03.31～2025.03.30
- 9793 大和市営大和スポーツセンター(陸) 神奈川県大和市上草柳1の1の1  
第3種 400m 全天候 継続 2020.03.15～2025.03.14
- 9794 足利市(総)(陸) 栃木県足利市田所町1123  
第4種 400m 全天候 継続 2019.04.01～2024.03.31

9793	静岡県草薙(総)(陸)	静岡県静岡市駿河区栗原19の1	第1種(条件付) 400m 全天候 継続	2020.05.01~2025.04.30
9794	静岡県草薙(総)補助(陸)	静岡県静岡市駿河区栗原19の1	第3種 400m 全天候 継続	2020.05.01~2025.04.30
9795	枚方市立(陸)	大阪府枚方市中宮大池4の10の1	第3種 400m 全天候 継続	2020.03.31~2025.03.30
9796	栗原市(ハ)	宮城県栗原市役所若柳総合支所前	▽21km0975・10km 自転車計測 往復(一部循環) 継続	2020.04.01~2025.03.31
9797	境港市宮竜ヶ山(陸)	鳥取県境港市三軒屋町4043	第4種 400m 土質 継続	2020.03.24~2025.03.23
9798	広島県総合(グ)補助(競)	広島県西区観音新町2の11の124	第4種 300m 一部全天候 継続	2019.04.29~2024.04.28
9799	高知市(陸)	高知県高知市大原町158	第2種乙 400m 全天候 継続	2020.05.01~2025.04.30
9800	豊津(陸)	福岡県京都郡みやこ町国分1205	第4種(条件付) 400m 全天候 継続	2020.02.01~2025.01.31
9801	徳島県鳴門総合(運)第二(陸)	徳島県鳴門市 養町立岩宇四枚61	第3種 400m 全天候 継続	2020.03.31~2025.03.30
9802	愛媛県総合(運)(陸)	愛媛県松山市上野町乙46	第1種 400m 全天候 継続	2020.04.01~2025.03.31
9803	愛媛県総合(運) 補助(競)	愛媛県松山市上野町乙46	第3種(条件付) 400m 全天候 継続	2019.10.01~2024.09.30
9804	船橋市(運)(陸)	千葉県船橋市夏見6の4の1	第2種 400m 全天候 継続	2020.04.01~2025.03.31
9805	鹿児島県立鴨池補助(競)	鹿児島県鹿児島市与次郎2の2の2	第3種 400m 全天候 継続	2020.04.30~2025.04.29
9806	城山(陸)	神奈川県小田原市城山2の29の1	第2種 400m 全天候 継続	2020.04.01~2025.03.31
9807	浦安市(運)(陸)	千葉県浦安市舞浜2の27	第4種L 400m 全天候 継続	2020.04.01~2025.03.31
9808	駒沢オリンピック公園(総)(陸)	東京都世田谷区駒沢公園1の1	第2種 400m 全天候 継続	2020.04.01~2025.03.31
9809	長野県松本平広域公園(陸)	長野県松本市大字今井3443	第1種(条件付) 400m 全天候 継続	2020.04.01~2025.03.31
9810	福井県福井(運)(陸)	福井県福井市福町3の20	第1種 400m 全天候 継続	2020.04.01~2025.03.31
9811	福井県福井(運)補助(陸)	福井県福井市福町3の20	第3種 400m 全天候 継続	2020.04.01~2025.03.31
9812	お伊勢さん(ハ)	三重県サンアリーナ	▽21km0975・10km・5km 自転車計測 往復 継続	2020.06.01~2025.05.31
9813	金沢(マ)	石川県いのき迎賓館前~石川県西部緑地公園(陸)	◆42km195 自転車計測 片道 継続	2019.11.20~2024.11.19
室内89	大阪城ホール	大阪府大阪市中央区大阪城3の1	暫定 室内60m・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳 新設	2020.02.01~2020.02.02
室内90	千葉県印西市松山下公園総合体育館室内棒高跳場	千葉県印西市浦部275	暫定 室内棒高跳 新設	2020.02.08~2020.02.09
室内91	湖西市複合運動施設アミニティプラザ室内棒高跳場	静岡県湖西市吉美3294の48	暫定 室内棒高跳 新設	2020.02.08~2020.02.09
室内92	観音寺市立総合体育館室内棒高跳場	香川県観音寺市池ノ尻町1071の3	暫定 室内棒高跳 新設	2020.02.08~2020.02.09
室内93	日本体育大学横浜健志台キャンパス第一体育館棒高跳競技場	神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1221の1	暫定 室内棒高跳 新設	2020.03.08~2020.03.09

## ◆検定期が承認されている競技場及び長距離競走路

(2020.03.25現在)

[北海道]	8918	北見(ハ)	21km0975	2019.10.05~2020.10.04
[北海道]	8962	札幌市厚別公園(競)	第1種400m・クラス2	2019.11.25~2020.07.31
[青森]	8950	中泊町(運)(陸)	第4種400m	2019.11.17~2020.11.16
[青森]	9025	六ヶ所村大石総合(運)(陸)	第4種400m	2020.05.01~2021.04.30
[秋田]	9058	田沢湖(マ)	42km195	2020.04.01~2020.08.31
[山形]	8958	光洋精機アスリートフィールド長井	第3種400m	2019.11.30~2020.05.31
[千葉]	8928	松戸(運)(陸)	第3種400m	2019.10.01~2020.09.30
[千葉]	9023	千葉県総合スポーツセンター(陸)	第1種400m	2020.06.08~2020.06.26
[東京]	8993	府中市郷土の森(ハ)	21km0975	2020.04.01~2020.09.30
[長野]	8999	長野県松本平広域公園 補助(競)	第3種400m	2020.04.01~2020.06.30
[兵庫]	8888	神戸総合(運)補助(陸)	第4種400m	2019.06.15~2020.06.13
[島根]	9031	江津市中央公園多目的広場	第4種400m	2020.04.01~2020.06.30
[沖縄]	9022	糸満市西崎(陸)	第3種400m	2020.04.15~2021.04.13

## ◆公認が廃止となった競技場及び長距離競走路

(2019.12.05~2020.03.25)

[秋田]	8935	大仙市太田町公認(10km)		2019.10.09
[群馬]	8965	碓氷峠ラン184(ハ)		2019.11.30
[新潟]	9114	長岡市(ハ)		2020.09.30
[長野]	9320	松本(マ)		2019.12.27
[長野]	8961	伊那市営(10哩)		2019.11.29
[長野]	8966	軽井沢マラソンフェスティバル(ハ)		2019.11.30
[富山]	9060	富山第二(マ)		2020.07.23
[石川]	9264	能美市営(20km歩)		2019.12.01
[岡山]	8981	矢掛本陣(ハ)		2020.01.31
[鹿児島]	8954	指宿(10哩)		2019.11.10
[鹿児島]	8944	蘭牟田池湖畔周回(10km)		2019.10.09

## ◆名称変更のあった競技場及び長距離競走路

(2019.12.05~2020.03.25)

[神奈川]	9785	神奈川県立体育センター(陸)⇒ 神奈川県立スポーツセンター(陸)		
[三重]	9812	伊勢(ハ)⇒お伊勢さん(ハ)		
[京都]	9030	京都市西京極総合(運)(陸)兼球技場⇒ たけびしスタジアム京都		

## ◆新設の競技場及び長距離競走路

(2019.12.05~2020.03.25)

[東京]	9763	東京2020パラリンピック(マ)	◆42km195	2020.04.19
[東京]	9784	八王子市富士森公園(陸)	◎第4種400m	2020.03.01
[長野]	9754	松本(マ)	▽42km195	2019.12.28
[愛知]	9751	物産フードサイエンス1969知多スタジアム付設(20km歩)		2020.01.01
[大阪]	9764	吹田市立(総)	◎第4種L400m	2020.04.01
[兵庫]	9755	六甲アイランド甲南大学西側(20km歩)	◆20km	2019.12.27
[徳島]	9757	徳島市(陸)	◎第2種400m	2020.02.01
[長崎]	9765	長崎平和(マ)	▽42km195	2020.01.29

# 2020数字で見る陸上競技 Vol.1 都道府県公認競技会数

事務局

今号より、昨年度に引き続き、シリーズ「数字で見る陸上競技」の連載を開始します。

Vol.1では、2020年4月20日現在の都道府県陸上競技協会公認競技会数を掲載します。

NO	陸協名	公認競技会数
1	北海道	206
2	青森	69
3	岩手	40
4	宮城	37
5	秋田	71
6	山形	81
7	福島	87
8	茨城	48
9	栃木	48
10	群馬	89
11	埼玉	82
12	千葉	90
13	東京	108
14	神奈川	132
15	山梨	53
16	新潟	88
17	長野	113
18	富山	49
19	石川	86
20	福井	42
21	静岡	57
22	愛知	133
23	三重	59
24	岐阜	70
25	滋賀	45
26	京都	92
27	大阪	196
28	兵庫	258
29	奈良	68
30	和歌山	67
31	鳥取	51
32	島根	69
33	岡山	79
34	広島	140
35	山口	94
36	香川	81
37	徳島	55
38	愛媛	39
39	高知	59
40	福岡	101
41	佐賀	36
42	長崎	56
43	熊本	33
44	大分	36
45	宮崎	73
46	鹿児島	40
47	沖縄	40
合計		3746

# 大会観戦ガイド

日本陸上競技連盟主催・後援大会の中止・延期一覧

2020年4月30日現在

大会名	開催日	中止・延期
第10回高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン	4月26日	延期
第36回静岡国際陸上競技大会	5月2日	中止
第68回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会	5月15～17日	延期
第66回全日本中学校通信陸上競技大会	5月16日～7月31日	6月末までの開催大会は延期・中止を要請
Denka Athletics Challenge Cup 2020	6月5・6日	延期
布勢スプリント2020	6月7日	中止
第104回日本陸上競技選手権大会・混成競技 第36回U20日本陸上競技選手権大会・混成競技	6月13・14日	延期
第104回日本陸上競技選手権大会	6月25～28日	延期
2020函館マラソン	7月5日	中止
第73回全国高等学校陸上競技対校選手権大会	8月12日～16日	中止
第55回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会	8月13日～15日	中止
第47回全日本中学校陸上競技選手権大会	8月17日～20日	中止
“日清食品カップ”第36回全国小学生陸上競技交流大会	9月20日	中止

※最新情報については、日本陸上競技連盟HPをご確認ください。  
<https://www.jaaf.or.jp/>

～2019年大会の振り返りはこちらからどうぞ～

▶2019年GPシリーズライブ配信映像

<https://www.jaaf.or.jp/gp-series/gallery/>

▶第103回日本陸上競技選手権大会 決勝映像

<https://www.jaaf.or.jp/jch/104/>



**JAAF**  
SAGA

## 一般財団法人佐賀陸上競技協会

〒840-0852 佐賀市中折町10-18 高橋正秀様方  
TEL.0952-23-8961 FAX.0952-23-8961  
http://www.sagarikujyo.jp/

例年3月に開催し、約1万人のランナーが集う「さが桜マラソン」ですが、新型コロナウイルスの影響で中止しました。その後、トラックシーズンを迎えましたが、少なくとも6月までの大会は中止または延期を余儀なくされています。なかなか出口の見えない状況で、各県陸協もご苦労されていると思いますが、この危機的状況も、国民一人一人が自分事として捉え協力し合うことで、必ずや乗り切ることができる信じ、終息後の競技会開催に向け、衛生管理体制を整えながら準備していきたいと考えています。

そんな中、令和2年度・3年度の新役員が下記のとおり決定しました。2023年開催予定の「さが国民スポーツ大会」を見据え、情報処理委員会を新設し、組織強化も図りながらスムーズな大会運営を目指したいと考えています。

大会本番まで残り3年余り、今後とも強化委員会、普及委員会が連携し、ターゲットエイジの強化育成に努めるとともに、指導者や審判員の育成にも力を注いでいきたいと考えています。

会長：末次康裕、副会長：西村庄蔵、副会長：白水克明、副会長：江下達郎、理事長：水田和幸、副理事長：池田明廣、事務局長：羽立博文、総務委員長：末次信、審判委員長：田中修司、強化委員長：丸小野仁之、経理委員長：林田浩明、情報処理委員長：平野隆治、競技運営委員長：長谷部達彦、普及委員長：松尾由起子、記録委員長：小城典隆、施設・用器具委員長：大町信二

**JAAF**  
NAGASAKI

## 一般財団法人長崎陸上競技協会

〒854-0061 諫早市宇都町27-1  
一般社団法人 長崎県公園緑地協会管理事務所分室内  
TEL.0957-21-1921 FAX.0957-47-5411  
http://jaaf-nagasaki.net

2020年1月25日・26日に選手の強化育成事業として『めざせオリンピック事業』が開催されました。今年は小中学生を中心に離島選手も含め約130名の選手が諫早市等に集結し長崎出身の山本凌雅選手（三段跳）や永田駿斗選手（100m）から早く走るための体の使い方を教えてもらいました。2日間に渡って実技だけではなく、講義なども行い気持ちの持ち方や、考え方などたくさんを学ぶことができました。

選手の感想文の中には「強い人」とは「速い」だけではないというような感想もあり、走る技術以外にも大きく心も成長できたのではないかと思います。また、1月26日にはラグビー日本代表全カテゴリースピードコーチも務めています、長崎出身の里大輔コーチが「瞬間的指導法と計画的指導法を深く学ぶ」をテーマに、普段は指導者としての立場の先生方へ実技も交えながら講習会を実施しました。

長崎県としては今後、競技力の向上はもちろん、優秀な選手の発掘、そして若手指導者の育成に力を入れていきたいと考えています。

(文責：長崎県普及部・指導者育成部)

**JAAF**  
KUMAMOTO

## 一般財団法人熊本陸上競技協会

〒861-8046 熊本市石原2-9-1 熊本県民総合運動公園内  
TEL.096-388-1688 FAX.096-388-1688  
http://www.kumariku.org/

新型コロナウイルス感染症の影響は甚大なものがあり、熊本陸協でも今期の運営を大きく見直している。そんな中でも公園等でジョギング・ウォーキングをする人を見かけることが増えた。熊本県では昨年度より小学校部活動の社会体育移行がなされたため、各地で小学生を対象とした陸上クラブが立ち上がり、盛況になってきた。熊本陸協では年2回の小学生大会を行っているが、参加者も多い。パリ世界陸上200m銅メダリスト、リオオリンピック4×100mリレー銀メダリストの末續慎吾選手も参加経験がある。小学生で陸上競技の面白さを知り、他競技から移って来る子どもも多い。陸上競技で培った能力を他競技で生かしている例も多く、他競技との連携も始まり（サッカー等）これからの動きとして期待できる。本県でも普及育成こそが競技人口の増加、競技力の向上において最重要の課題である。その解答の一つとなりそうなクラブの台頭に期待が集まる。

熊本は駅伝、マラソン人気が非常に高い。金栗四三氏が創設した熊日30kmはMGCで1・2位に入り東京オリンピック出場を内定した中村、服部選手をはじめとしてマラソンへの登竜門として過去幾多の名選手を輩出し、その役割を果たし続けている。同時開催で今年9回目を迎えた熊本城マラソンも年々大盛況である。沿道の多くの応援が参加者の背中を押している。地元のテレビ局2局が長時間の生中継で県民上げての盛り上げに一役買っている点も見逃せない。

新型コロナウイルスの一日も早い終息を祈るばかりの今日この頃である。次のステージでは新しい時代がやってくるとを期待したい。

(文責：企画・広報部長 福海正隆)

**JAAF**  
OITA

## 一般財団法人大分陸上競技協会

〒870-0931 大分市西浜1-1 大分市宮陸上競技場3階  
TEL.097-552-7808 FAX.097-552-7806  
https://oita-rik.com/

2月2日に第69回別府大分毎日マラソン大会が大分市高崎山うみたまご前スタート～別府市亀川漁港前折り返し～大分市宮陸上競技場フィニッシュのコースで開催されました。

ハムザ・ハリ（モロッコ）選手が2時間8分1秒の大会新記録で初優勝。青山学院大4年生吉田祐也選手が学生歴代2位、初マラソン歴代2位の2時間8分30秒という好記録で全体3位の日本人トップでゴール。東京2020パラリンピック視覚障がいマラソン代表推薦選手最終選考を兼ねた視覚障がい選手の部では、男子は堀越信司（NTT西日本）選手が2時間31分53秒で2連覇。女子は道下美里（三井住友海上）選手が自らの持つT12の世界記録を更新する2時間54分22秒で2連覇。当日は、好天に恵まれ、過去最多の3,622人が出走し、3,130人が完走しました（完走率86.4%）。

この大会は、民放テレビが初めて全国中継した歴史ある大会で、かつては「新人の登竜門」として多くの名選手がこの大会から世界へ羽ばたいていきました。大規模な市民マラソン化がすすむ中、あくまでも競技性にこだわり資格制限を3時間30分以内とし、市民ランナーにとっては練習を積まないと出場できない憧れ（目標）の大会として好評を得ています。

みなさんから愛される大会を目指し、選手や市民の意見を参考にしながら、毎年運営の見直しも図っています。今年は、懸案事項であったコース上の袋小路地域の解消も行いました。70回を迎える次大会に向け、エリートも市民ランナーも出場したくなる唯一無二の大会となるよう関係諸団体と協働で大会運営に当たって参ります。大分でお待ちしております。

(文責：副理事長 田崎弘宣)



事務局からのお知らせ

◆◆セイコーゴールデングランプリ陸上10周年記念特集  
～過去9大会のスペシャル動画&難しすぎる陸上クイズを公開中～◆◆

セイコーゴールデングランプリ陸上は今年で10周年を迎えます。

10周年を記念いたしまして、過去9大会の名場面をまとめたスペシャル動画と「難しすぎる陸上クイズ」を公開中！おうち時間には是非ご覧ください！

〈セイコーゴールデングランプリ陸上 10周年記念過去大会動画〉

<http://goldengrandprix-japan.com/2020/archive/special-movie/>



〈セイコーゴールデングランプリ陸上 10周年記念「難しすぎる陸上クイズ」〉

<http://goldengrandprix-japan.com/2020/news/article/13776/>

答えのヒントは、特集ページやスペシャル動画に隠れています！

何問正解できるかチャレンジしてみてください！





事務局からのお知らせ

◆◆アスリート達の自宅で出来るトレーニング動画リレー!!

【#いまスポーツにできること】公開中◆◆

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、多くのアスリート、アスレティックファミリーが練習環境の変化などの問題に直面していると思います。

そこで1年後の東京五輪を目指すアスリート達が自宅で出来るトレーニング方法・感染拡大防止対策を紹介、リレー形式で次の選手へバトンをつないでいきます。

現在3つのリレーが行われていますので、是非チェックいただき実践してみてください！

〈アスリート達の自宅で出来るトレーニング動画リレー!!①〉

▼バトンパス状況

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13742/>

〈アスリート達の自宅で出来るトレーニング動画リレー!!②〉

▼バトンパス状況

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13762/>

〈アスリート達の自宅で出来るトレーニング動画リレー!!

ダイヤモンドアスリート編〉

▼バトンパス状況

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13763/>



◆◆陸上競技ルールブック 2020年度版発売◆◆

修正のあった国際及び日本国内陸上競技ルールを反映し、すべてのルールのほか競技場の仕様、全国の公認陸上競技場一覧などを掲載しているルールブックです。

2020年度版が2020年4月より全国の書店・ネット書店で販売されています。

お近くの書店にない場合は、電話またはホームページからもご購入いただけます。

▼定価 本体1,900円+税

・お電話でのご注文の場合

0120-911-410 (ベースボール・マガジン社 受注センター)

※受付時間 月曜日～金曜日 10:00～12:00、

13:00～16:00 (祝祭日を除く)

・ホームページからご注文の場合

[https://www.bbm-japan.com/\\_stags/%E6%9B%B8%E7%B1%8D](https://www.bbm-japan.com/_stags/%E6%9B%B8%E7%B1%8D)

(ベースボール・マガジン社のホームページ)



事務局からのお知らせ

◆◆今より強く！ を目指して～アスリートの身体づくりと食のエッセンス～発売中！◆◆

いまひとつ結果が伸びない、悩めるアスリートや指導者に読んでほしい  
スポーツ栄養の視点から切り込んだアスリートや指導者のためのテキスト決定版！

公益財団法人日本陸上競技連盟 医事委員会／編著

アスリートとしての食に関する考え方や問題について、本連盟医事委員会のドクターとスポーツ栄養部による最新のスポーツ栄養的視点から解説。

また、アスリートをサポートする指導者や保護者のためにもおすすめの一冊です。

▼定価 本体1,500円＋税 2019年11月27日より発売中。

購入ご希望の方はホームページよりご確認ください。

[http://lifescience.co.jp/shop2/index\\_0191.html](http://lifescience.co.jp/shop2/index_0191.html) (ライフサイエンス出版株式会社)



◆◆日本陸連オフィシャルショップ好評販売中!!◆◆

4月1日に日本陸連のオフィシャルショップを、オープンいたしました！全国のアスレティックファミリー、陸上ファンのためにJAAFオフィシャルグッズを販売いたします。

5月1日には、「JAAF Official Shop」(<https://jaafshop.official.ec/>)のオープン1ヶ月を記念して、JAAFオリジナルグッズを追加販売いたしました。ハローキティコラボグッズは絶賛発売中です！

また、5月はさらに新たなJAAFグッズ、JAAFコラボグッズの追加販売を予定しております。

全国のアスレティックファミリー、陸上ファンの皆さま、是非ご覧ください！

▶追加商品

- ・ JAAFシューズ型付箋 (シューズBOX入り) 500円 (税込)
- ・ JAAF圧縮袋 (3枚セット) 800円 (税込)

※数量限定の為、なくなり次第販売終了とさせていただきます。ご了承ください。

※別途送料がかかります。



〈日本陸連オフィシャルショップ〉

<https://jaafshop.official.ec/>

◆◆メールマガジン配信中！◆◆

日本陸連公式メールマガジンを好評配信中です。

登録は<https://www.jaaf.or.jp/mailmagazine/>か、右のQRコードから！



陸連時報編集委員

◇編集委員

横川 浩 (陸連会長)  
友永 義治 (陸連副会長)  
八木 雅夫 (陸連副会長)  
尾縣 貢 (陸連専務理事)  
麻場 一徳 (陸連強化委員長)  
風間 明 (陸連事務局長)  
牧野 豊 (陸上競技マガジン編集長)

◇時報編集室責任者

大嶋 康弘  
◇時報編集担当  
繁田 進  
石塚 浩  
木越 清信  
宮田 宏  
石田 夢

陸連時報編集室

〒160-0013  
東京都新宿区霞ヶ丘町4-2  
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階  
日本陸上競技連盟内  
TEL : 050-1746-8410  
FAX : 050-3588-1869